

令和7年2月25日

SIC はものづくり系創業の需要に応じた 「スモールドライラボ」を設けます。

株式会社さがみはら産業創造センター（略称：SIC、所在地：神奈川県相模原市、代表取締役：橋元 雅敏）は、分析や軽微な組み立て作業などドライな研究開発を少人数で行うための貸室「スモールドライラボ」を3月1日より設けます。

スモールドライラボについて

「スモールドライラボ」は、創業間もない企業・個人向けの施設 SIC-1 Startup Lab.にて、帯電防止・耐薬品性のフロアタイルを採用し、電源はリーラーコンセントも備えた最大 40A まで使用可能な 17.6 ㎡（約 10 畳）の貸室です。

部屋は同フロアに 13 室あるスモールオフィス B のうち 5 部屋の仕様を変えたものになります。賃料や部屋の広さは変わらず、分析や軽微な組み立て、検証といったドライな研究開発需要に応じました。

仕様比較		
部屋名	スモールドライラボ	スモールオフィス B
床面積	17.6 ㎡（奥行 5.5m×幅 3.15m×高さ 2.4m）	
対床荷重	300 kg/㎡	
床仕上げ	フロアタイル（帯電防止・耐薬品性）	タイルカーペット
電灯・コンセント	40A（リーラーコンセント付）	40A
賃料（税・共益費込）	70,620 円	
内観		

※2月25日（火）～2月27日（木）まで事前にご連絡いただければお部屋をご案内します。

設置の経緯について

SIC は相模原地域の経済発展に貢献すべく、創業以来高い入居率を維持しています。しかしコロナ禍を境にシェアオフィスやコワーキングスペースといったフレキシブルオフィスの市場規模が拡大したことや、テレワークなど在宅での操業環境が整ったため、オフィスのみを利用する創業問い合わせは減少しています。

他方、研究開発ができるラボの需要は高まっており、現在 SIC に入居している企業のうち約 8 割はものづくり系企業となります。特に半導体や部品開発設計などドライ系の研究開発での創業を希望する問い合わせが多いことから、起業家および中小企業の操業環境を創出するため、オフィスからドライラボへと仕様を変更しました。

株式会社さがみはら産業創造センター（SIC）について

総合的なインキュベーション活動を通じて地域経済の発展に貢献するため、相模原市、独立行政法人中小企業基盤整備機構、民間企業等の出資により平成 11 年に設立されたインキュベーションセンター^{※1}です。

現在インキュベーションセンター1 棟、ポストインキュベーションセンター^{※2} 3 棟の計 4 棟 151 室及びシェアオフィスを約 100 社の企業へ成長段階に応じて提供しています。

※1 事業を志す人に事業開始から成長に向けたさまざまな支援を行う起業家育成施設。

※2 創業期を経た成長企業へ良質な操業環境を提供する施設。インキュベーションセンターを卒業した企業を地域に留めるための受け皿としても機能する。

【本発表資料のお問い合わせ先】

株式会社さがみはら産業創造センター（担当：総務部 大谷）

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-21

TEL : 042-770-9119 FAX : 042-770-9077

URL : <https://www.sic-sagamihara.jp/>

